

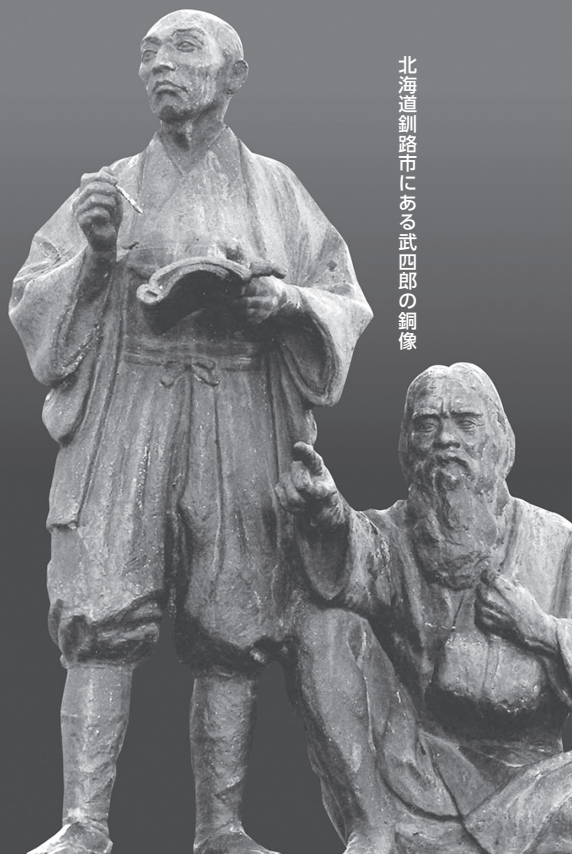
『北海道』の名付け親
松浦武四郎
 MATSUURA TAKESHIROU

2018年は、北海道命名から150年。
 三重県松阪市では、
 生誕200年を迎えます。

アイヌ民族とともに歩んだ探検家、
 松浦武四郎。
 生まれ故郷である三重県松阪市では
 生誕200年を迎える2018年に
 より多くの人々に武四郎を
 知っていただくための
 記念事業を全国発信していきます。



松浦武四郎生誕200年記念事業
 PR隊長 たけちゃん



北海道釧路市にある武四郎の銅像

松浦武四郎生誕200年記念事業PR隊長たけちゃんと記念事業

三重県松阪市出身の探検家で、北海道の名付け親である「松浦武四郎」が、今年生誕から200年を迎えるとともに、武四郎の提案に基づき「蝦夷地」が「北海道」に改称されてから150年目の節目を迎えます。武四郎のふるさと松阪市では生誕200年を、武四郎を全国に発信し、多くの人びとに知っていただくことで、文化だけでなく教育・観光・産業・まちづくりの分野における取り組みへとつなげてまいります。
 (提供：松阪市 松浦武四郎記念館)

目次・主な内容

■ Top News 理事会	2	■ 三重労働局News	17
■ Top News 会員総会	5	■ 事務局News	18
■ 三重経協News	8	■ れんらく・つうしん	19
■ 暑中見舞い	11	■ 業務日誌	20

理事会



挨拶する小倉会長

4月9日（月）津都ホテル5階「伊勢東中の間」において、理事会及び特別講演を開催し、理事会34名、講演会は53名の方にご出席頂きました。

さて、私ども経営者協会では、昨年6月の総会でご承認頂いた事業を着実に推進して参りました。

主なものを2点申し上げます。

まず1つ目は、三重労使雇用支援機構を通じて行いました「みえの労使協働による仕事と結婚・子育て等の両立促進に関する調査」です。

この結果は県や国の総合的な少子化対策の施策に反映されます。

2つ目は、これも三重労使雇用支援機構を通じて、昨年12月に「働き方改革フォーラム」を開催しました。

今回は通常のセミナーだけでなく、フォーラムを含めた内容としまして、県と社労士をパネラーとして、それぞれの立場からお話を頂戴し、好評を頂きました。

一方、今年度（平成30年度）の事業につきましては、新たな試みが3点ございます。

まず1つ目は、三重労働局より「中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」を受託することとなりました。

本事業では、「三重県働き方改革推進支援センター」を開設し、中小企業・小規模事業者への働き方改革の促進を図って参ります。

具体的には、過重労働防止・人材確保等への支援に加えて、改正労働契約法の無期転換ルールへの対応も重要であります。この4月以降、有期雇用者から無期雇用への申込み権が発生して参ります。これを見越した雇い止めが相次いでいるとの報道もある中、法の趣旨に従い適切に対応していく必要があります。

「三重県働き方改革推進支援センター」では、社労士など専門の担当者による、きめ細やかな支援を行って参ります。

2つ目は、三重県より三重労使雇用支援機構を通じて「労・使・学連携によるライフプランアドバイザー派遣事業」を受託することとなりました。

昨年実施した「仕事と結婚・子育て等の両立促進に関する調査」の結果を踏まえ、高校生・短大生・大学生に対して、自身のライフデザインを考えるきっかけとなる出前講座を開催致します。

3つ目は、これも三重県からの受託事業である「若者向け企業情報収集業務」の一環として、県外

1. 会長挨拶要旨

最近の経済情勢は、3月の月例経済報告では、「景気は緩やかに回復している」と基調判断されております。また、先行きについても、米国トランプ政権の通商政策、米中貿易摩擦、海外経済の不確実性、更には政治的な様々なリスクの影響などの懸念材料はありますが、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり、引き続き緩やかに回復するものと期待されています。先月発表された、10月から12月期のGDP 2次速報値でも、1次速報値から上方修正となり、前期比0.4%増、年率換算では、1.6%増でありました。

このような状況の中、今年の春季労使交渉では、安倍政権からの3%賃上げ要請を受けた「官製春闘」を意識し、大手企業では5年連続のベア実施が相次ぎましたが、一時金などを加味した年取ベースで応える企業も目立ちました。深刻な人手不足で人材確保が困難な中、給与水準の引き上げにより、採用に繋がたいと考える経営者も多く、この流れは波及していくものと見込まれます。

個別の回答では、働き方改革の推進を図るため「自己研鑽の費用補助」、「子育て中の従業員への夜勤免除」、「勤務間インターバル導入」、「残業時間抑制」、「介護費用補助」等が合意された例もあったようです。

春季労使交渉でも「働き方改革」の成否が、事業の存続に関わる重要なテーマとなりつつあり、遅れておりました「働き方改革法案」もようやく国会で審議される段階となり、時間外労働の上限規制や同一労働同一賃金などへの対応は急務となっています。

の大学の就職担当者を対象とした「就職情報交流会」を当協会が主催します。

三重県では、県外の各大学と就職支援に関する協定を締結して学生の就職活動を支援することにより、三重県へのUターン・Iターン就職の促進を図っています。

県外向けの「就職情報交流会」は今年度が初の取り組みとなりますが、特に愛知、大阪、京都の大学には県内出身者も多数在籍しておりますので、これらの大学と繋がりをつくることは、非常に有意義であると考えております。

本日の理事会では、今申し上げた昨年度の事業報告と本年度の事業計画に加え、役員人事の計3件の議案についてご審議頂き、ご承認頂きましたなら6月8日開催予定の会員総会に付議したいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後に毎年お願いしておりますが、当協会の基盤強化には会員の増加が不可欠であります。理事の皆様方には引き続き、新規会員のご推薦やご紹介賜りますよう、この場をお借りしてお願い申し上げます。今後とも皆様方の心強いご支援、ご協力をお願い申し上げます。簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。

2. 協議事項

- (1)役員人事（案）の承認について
- (2)平成29年度事業報告（案）及び収支決算（案）の承認について
- (3)平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

上記3件の協議事項については、満場一致で承認を得ましたので、会長・副会長会議に諮り、6月の会員総会に提案をさせて頂くことになりました。

3. その他・連絡事項

労働組合の最近の動向等



理事会風景

理事会特別講演

“47年間の公務員生活を振り返って”

公益財団法人三重県産業支援センター会長 石垣 英一 氏



講演する石垣会長

5人の知事に仕えて、主に行政と政治の間の仕事をしてきましたから、お話しできないことも多々ありますが、本日は伊勢志摩サミットと菓子博を中心に出来る限り多くのことをお話ししたいと思います。

長い公務員生活の中で、肝に銘じてきたことが2つあります。まず1984年、当時の自民党幹事長の田中六助氏から「政治家と行政マンは自分の行動を客観的に外から見る、つまり“離見の見”が必要」と教えられ、また故星合三重県警刑事部長からはゴルフにたとえ「公務員はOBをするな（お金に手を出すな）」と教えられました。この2つの戒めを47年間守ってきました。

しかし、今話題の公文書の改ざんも、会計検査で決裁文書の承認印が新しいことを指摘されたり、工事遅延で年度をまたがった鳥羽港の整備に関しては証拠写真の日付けから改ざんが明らかになり、副知事として謝罪会見を行いました。どんなに巧妙に隠しても嘘は必ずばれます。

最初に田中知事、ついで田川知事に24年仕えましたが、この時代は伊勢湾台風の復興に追われました。また官尊民卑の時代で、これを県民目線の県政に変えたのが北川知事でした。宮城の浅野知事、そして鳥根の片山知事とともに北川知事は県政改革を成し遂げた人でした。県政に経営管理の手法のPDCAシステムを導入し、情報公開等を積極的に実施しました。野呂知事は、ボトムアップで職員の意見をうまく吸い上げる知事でした。就任直後は2名の死者を出したRDF事故が発生しこの処理に追われ、一

期目は大変でした。二期目に紀勢道の整備、病院改革などの仕事をしました。鈴木知事は、若くスピーディです。

「木曾岬干拓」「水力発電」「高速道整備」「RDFの後始末」な



などの諸課題を一期目ですべて片づけました。北川知事の県民本位の県政を、野呂知事が受け継ぎ、県民参加の流れが定着して、鈴木知事は県民総参加の県政を更に進めています。情報発信もうまく先見性があり、子育て、女性、防災など全国知事会の中でも大きな仕事をしています。

伊勢志摩サミットは当初、とても不可能だとサミット開催には反対もありましたが、鈴木知事の決断で誘致し、成功裡に終わることができました。国内外に三重県の知名度もあがり将来への大きな財産になったと思います。

菓子博は60万人の動員の目標に対し58万人を動員しました。全国菓子工業組合連合会からミラクルと言われた成功の影には「交流・賑わい・人」をテーマに、多くのイノベーションがありました。

経済産業省の30名ほどの若手官僚が学識経験者と議論した資料を配布しましたが、ここには今後の未来社会に対する提言がなされています。不安と変化の多い現状から、若い人が意欲を持てる社会にしなければならないという重要な提言が盛り込まれています。

最後に私は職員を指揮する中で、「ミッション、パッション、アクション」の「3シオン」が大切、そしてソニーの盛田さんの指導方針「能力×意欲×前向き」が重要と教え、そして、人生には三つの坂があり、上り坂、下り坂、一番怖いのは「まさか」であると論じてきました。部長職には、「自分がやりたいこと、やらなければならないこと、やってはならないこと、上司にやってほしいこと」を明確に持て、最後は俺が面倒みると、指導してきました。

47年間の公務員生活で、県政に大きな不祥事がなかったことを良かったと思います。

※特別講演終了後、公益財団法人三重県産業支援センターの三重県プロフェッショナル人材戦略拠点戦略マネージャー 浅田 耕太 氏より事業説明がありました。
(文責：事務局)



講演風景

平成30年度会長・副会長会議



会長・副会長会議風景

5月22日（火）津都ホテル「ロイヤルルーム」において、平成30年度会長・副会長会議を開催しました。

6月8日（金）に開催する定時会員総会を前に、役員人事（案）、平成29年度事業報告（案）及び収支決算（案）、平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）についてご審議して頂きました。

会議終了後、平成33年に開催される「三重とこわか国体」における、トップアスリートに対する就職支援の取り組みについて、三重県地域連携部三重県国体・全国障害者スポーツ大会局 局長 村木 輝行 氏より説明がありました。



説明する村木局長

平成30年度 会員総会



挨拶する小倉会長

6月8日（金）プラザ洞津にて平成30年度会員総会及び特別講演を開催し、総会は会員企業56名、特別講演は72名の方にご出席頂きました。

もありますが、今後は法の趣旨に沿った、より厳正な労務管理や待遇改善が必要となってきます。

また、「残業代ゼロ法案」などの批判もありましたが、高所得の一部専門職を労働時間規制から外す「高度プロフェッショナル制度」も創設されることとなります。

いずれにしましても、人口減少社会が加速する中、企業は多様な人材を活用して成長を遂げるべく、これまでの働き方を見直していく大きな転換期に入ったと言えます。

このような状況の下、私ども経営者協会は昨年6月の総会でご承認賜りました様々な事業を着実に推進して参りました。

本日の会員総会では、去る4月9日の理事会にてご承認頂きました、当協会の昨年度（平成29年度）の事業報告及び今年度（平成30年度）の事業計画等の議案についてご審議を賜りたいと存じます。

昨年度の活動について主なものを2点申し上げますと、まず1点目は、皆さまにも大変ご協力を頂き、三重労使雇用支援機構を通じて行ったみえの労使協働による「仕事と結婚・子育て等の両立促進に関する調査」であります。

貴重な情報が集まり、この結果は、今後県や国の総合的な少子化対策の施策に反映されることとなっています。

2点目は、これも三重労使雇用支援機構を通じて行ったものでありますが、昨年12月に「働き方改革フォーラム」を開催致しました。

今回は通常のセミナーだけではなく、フォーラムを含めた内容としまして、県と社労士をパネラーとし、それぞれの立場からお話を頂戴し、皆様から大変好評を頂きました。

一方、今年度（平成30年度）の事業につきましては、新たな事業が3点ございます。

まず1点目は、三重労働局より受託した「中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」であります。

既に本年4月より経営者協会内に「三重県働き方改革推進支援センター」を開設し、中小企業・小規模事業者等の皆さんに対する働き方改革の促進について、社労士など専門家等によるきめ細やかな支援を行っております。

1. 会長挨拶

本日は大変お足元の悪い中、多数お集まり頂きありがとうございます。会員の皆様方には、平素より当協会の事業運営につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

三重県では一昨年の伊勢志摩サミットに続き、昨年は菓子博が開催され、注目を浴びる大きなイベントが続いていますが、今年は皆さんご承知のとおり、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が、7月26日から8月20日の間、三重県を中心に開催される予定です。

45年ぶりということではありますが、高校生最大のスポーツの祭典であり、選手、監督、観客を含め約37万人がこの三重県を訪れると予想されています。次代を担う高校生達の若くて熱い戦いを是非応援していきたいと思えます。

さて、今年の春季労使交渉については、大手企業では5年連続でベアを実施することとなりました。4月25日現在の経団連の第1回集計結果では、賃上げ率は昨年の2.42%を若干上回る2.54%となり、安倍首相が要請した3%の賃上げには及びませんが、前年を上回る水準になりました。

好調な企業業績の結果であるとともに、深刻化する人手不足に対して様々な働き方改革を行い、待遇改善を進めたとみられる内容でありました。

その「働き方改革法案」は、先月末に衆議院で採決され、現在参議院での審議に入っています。

何とか今国会での成立を目指して会期が延長されるようですが、成立すれば「時間外労働時間の上限規制」や、「同一労働同一賃金」などが、いよいよ法制化されることとなります。

これまでも既に準備や取組みを始めている企業

2点目は、三重県より三重労使雇用支援機構を通じて受託した「労・使・学連携によるライフプランアドバイザー派遣事業」であります。

高校生や短大生、大学生に対して、自身のライフデザインを考えるきっかけとなる講義を、学校などへ講師を派遣する出前講座の形式で開催することとしています。

3点目は、これも三重県からの受託事業ではありますが、「若者向け企業情報収集業務」の一環として、県外の大学の就職担当者を対象とした「就職情報交流会」を開催します。

三重県では、県外の12大学と就職支援に関する協定を締結して学生の就職活動を支援することにより、三重県へのUターン・Iターン就職の促進を図っています。

県外向けの「就職情報交流会」は、今年度が初の試みとなりますが、特に愛知、大阪、京都の大学には県内出身者も多数在籍していることから、大変有意義であると考えております。

これら新たな取組み以外にも、今後も継続して人材育成に関するセミナー等の開催や、審議会、委員会などを通じた国や県への使用者側の意見の反映に努め、企業の発展に役立つ団体としての役割を果たして参ります。

最後に毎年お願いしていることではありますが、当協会の基盤強化には会員の増加が不可欠でございます。

会員の皆様方には、何卒、新規会員のご推薦やご紹介を賜りますよう、この場をお借りしてよろしくお願い申し上げます。

今後とも皆様方の心強いご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます、簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。



総会風景

2. 協議事項

第1号議案 役員の人事（案）の承認について

(1)理事交代の件

交代日 平成29年6月29日

(退任) (株)近鉄・都ホテルズ 四日市都ホテル
執行役員総支配人 長尾 修二氏

(新任) (株)近鉄・都ホテルズ 四日市都ホテル
総支配人 玉井 啓之氏

交代日 平成29年6月30日

(退任) 三重県農業協同組合中央会
会長 奥野 長衛氏

(新任) 三重県農業協同組合中央会
会長 谷口 俊二氏

交代日 平成30年4月1日

(退任) (株)トーエネック三重支店
執行役員三重支店長 山内 康広氏

(新任) (株)トーエネック三重支店
執行役員三重支店長 池山 竜夫氏

(退任) 東邦ガス(株)三重支社
支社長 大津 光浩氏

(新任) 東邦ガス(株)三重支社
支社長 草深 隆道氏

(退任) 富士ゼロックス
マニファクチュアリング(株)鈴鹿事業所
執行役員鈴鹿事業所長 古川 雅晴氏

(新任) 富士ゼロックス
マニファクチュアリング(株)鈴鹿事業所
執行役員鈴鹿事業所長 葛西 克郎氏

交代日 平成30年5月1日

(退任) 日本通運(株)三重支店
支店長 伊藤 智之氏

(新任) 日本通運(株)三重支店
支店長 倉地 勝彦氏

(2)理事退任の件

退任日 平成29年9月30日

(株)鳥羽水族館 名誉館長 中村 幸昭氏

第2号議案 平成29年度事業報告（案）及び収支決算（案）の承認について

第3号議案 平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認について

上記3件の協議事項については、満場一致で原案どおり承認されました。

3. その他・連絡事項

・最近の労組の動き等について

平成30年度会員総会特別講演

「天気予報の限界とは？ 気象災害から身を守るには」

～エネルギー・環境問題を考える側面から～

気象予報士・防災士 千種 ゆりこ 氏

阪神、東日本大震災の経験から気象予報士を志し、青森放送局勤務を経て現在は天気予報キャスターとしてテレビ朝日のスーパーJチャンネル、毎日新聞には「お天気みちくさ」というコラムも連載しています。また前職はエネルギー関係でしたので、それらの観点から「気象予報の限界」というタイトルでこういう場でしかできないお話を致します。

大きな災害が起きると常を感じるのは、テレビならではの限界です。天気予報といういわば未来予測も、現在の大気の観測データがベースになります。まず地上から2km、1.5km、1kmという大気の垂直方向の階層ごとの状態をスーパーコンピューターが解析し、さらに日本列島の各地域を20kmから5kmまでのメッシュで区切り、コンピューターで水平方向のデータを解析して予測精度を上げ、現在は市町村単位の注意報、警報を発し、2時間先の集中豪雨の予報も可能になっています。しかしテレビなどマスメディアは比較的広域が対象になりますから予報も総論的になります。つまり、市町村単位の予報が可能にも拘らず、より広い地域対象の予報にならざるを得ない。これがまずテレビなどマスメディアによる天気予報の限界です。

次に「天気予報そのものが持つ限界」です。昨年神奈川県新座市でゲリラ豪雨により増水した川原に釣り人が取り残される事件がありました。今後は



講演風景



講演する千種ゆりこ氏

面から点への極致モデルの予測が課題となります。次に、エネルギーと環境の面から気象を考えてみます。

産業革命から現在までの200年間に世界の気温は0.8℃上昇しましたが、中国などアジアでの二酸化炭素の大量放出で今後200年間には世界の気温は4.8℃上昇すると予測されます。2100年ころには津など地方の都市部でも夏は気温が43℃に達し、全国で熱中症の死亡者が12万人、瞬間風速90mの超大型台風の発生による災害も考えられます。

気温を上げる要因の二酸化炭素を抑制するには「備える」「減らす」という二つの観点からの対応が必要です。再生可能エネルギーへの転換で二酸化炭素の発生を抑制し、発生した二酸化炭素を封じ込める技術の開発などのイノベーションが急務です。

では、天気予報を活かし、防災に役立てるにはどうすべきでしょうか。

水害に対しては垂直方向、つまりより高層階への非難、土砂災害に対してはその発生が予測される現場からより遠くへ、そして最近よく発生する竜巻が発生した時は、浴室のバスタブに身を潜めることも有効です。雷などにはより身を低く小さく備えることです。これらは気象庁のホームページにも書かれています。また、皆様のようにビジネスや地域の中核にいらっしゃる方々にとっては、天気予報は当日の朝、確認されることが有効で、各種行事も早めに実施されるようにすることも考えなければいけません。これら「備える」だけでなく九州大学と岩手大学では雷をキノコの栽培に生かす研究成果も発表されました。このように、最近は自然現象を活用する研究も進んでいます。これらが皆様のビジネスに活用されることを願っています。（文責：事務局）

三重経協活動報告

女性懇話会

4月4日（水）に女性懇話会を津都ホテル「伊勢西の間」にて開催しました。今回は保っとの会・全国商工会議所女性会連合会第38回三重全国大会OB会との合同による開催であり、当日の参加者は65名でした。また、内容については次の通りです。

内容：講演：「人生に下り坂無し」

講師：オザックス株式会社

取締役相談役 尾崎 公子 氏

（大阪商工会議所女性会名誉会長、全国商工会議所女性会連合会特別顧問、元総理府 男女共同参画推進会議委員）



挨拶する伊藤代表



挨拶する武田美保氏

※平成27年3月26日、神戸にて「ひたむきに生きる」と題し講演して頂いております。

※平成16年11月 秋の叙勲にて旭日双光章受章、平成17年9月 全国商工会議所女性会連合会 特別功労賞受賞。

大正11年生まれ、大阪の船場育ちで、現在も船場で働く生粋のなにわの女性である。「人生に折り返し点、下り坂などない」が持論のプラス思考に徹した「スーパー元気女性」であります。

※講演内容抜粋

尾崎氏の幼少期から現在に至るまでを講演。日本女子大学出身（当時は全国で2校）で小学校から女子大まで一度も休まなかった。大学卒業（戦争で繰り上げ卒業）後、結婚し、嫁ぎ先でいじめに遭う。嫁ぎ先では（常に監視がつく）多くの従業員と暮らす。姑との関係は、一生懸命で岩を動かそうとしたが、微動もしなかった。しかし、次第に自分の腕の力がついてきた。戦争で全てを失ったのが一番辛かった。夫が死亡した後、経営に加わり長男を社長にした。しかし以前からの番頭達との争いとなる。

昭和60年8月12日、日航機墜落事故で、51年間勤めた小野専務が搭乗していた。なかなか遺体が見つからず、16日間山にいた。これで初めて会社の母親になれた気がした。

○情報化に伴い、真心、触れ合いは少なくなっている。目に見えない宝物…人と繋がる。ほのほのとした生きる力。希望。目に見えない大きなパワー。人間欲が元気。

○人生には2つがある。1つは変えられない物（大自然→受け入れる）。

もう1つは変えられる物（根心の力を込めて頑張る）。

○今は人生を見る目が澄んでいる。あたり前の事が輝いて見える。

○臨終の時が定年。心の姿勢は、最後まで頑張る事が心の成長。

○2つの自立…①自分を律する ②自ら立つ

○人生に下り坂はない。

○言葉は明るい言葉を使う。表情は明るく微笑みを持つ。

○毎朝、今からスタートの気持ちを持つ。昨日を乗り越える。感謝するから幸せになる。

○社会に触れるとパワーをもらう。心の栄養→心の幸せ「笑顔と感謝」。

○失敗の中に成功の一里塚がある。困難と試練を壁と思わず扉と思えば全身の力を込めれば素晴らしい世界がある。



講演する尾崎氏

今回の講演会で、参加者の皆さんが食い入るように話を聴いており、約1時間の講演で、95歳とは思えないほど姿勢が良く、尾崎さんの元気なパワーを頂きました。講演終了後、尾崎氏を囲んで懇談を行い、各グループから、質問等多数あり、皆さん非常に感銘を受けていました。

最後は参加者が尾崎さんと握手や写真撮影をするために列ができ、非常に貴重で有意義な講演でありました。



講演風景

労務管理改善協力委員会 (6月第2部会活動報告)

6月28日(木) プラザ洞津「明日香の間」において、労務管理改善協力委員会6月第2部会を開催しました。当日は27名の参加者でありました。

今回は、以前にも取り上げている内容ですが、「最近の労働委員会の状況と合同労働組合対策について」と題して最近の状況を踏まえて開催しました。



労管第2部会風景

初めて三重県労働委員会事務局様にお越し頂き、労働委員会について説明して頂きました。その後、合同組合について専門の講師により講演して頂きました。

また、今回の第2部会で、第21期の労管全てのプログラムが終了となりました。

◆プログラム

第1部：「最近の労働委員会の状況について」

講師：三重県労働委員会事務局 次長 辻 司 氏

第2部：「合同労働組合対策について」

講師：楠井法律事務所 弁護士 赤木 邦男 氏



講演する辻次長



講演する赤木講師



労働保険実務講座

4月26日（木）プラザ洞津「明日香の間」において、労働保険（労災保険・雇用保険）実務講座を開催しました。

当日は18名の参加者があり、特定社会保険労務士 小岩 広宣 氏（社会保険労務士法人ナデック 代表社員）から改正が予定されている、「働き方改革関連法案等」について説明されました。特に同一労働同一賃金の具体的な内容について説明され、その他の労働法改正として、改正職業安定法について説明がありました。

また、労災になる災害・ならない災害について事例を含めて説明され、最後に労働保険の年度更新を実際に演習しながら行いました。



講演する小岩講師



労働保険実務講座風景

社会保険実務講座

6月27日（水）プラザ洞津「桐の間」において、社会保険（健康保険・厚生年金保険）実務講座を14名の参加者で開催しました。



社会保険実務講座風景

労働保険実務講座に引き続き、今回も特定社会保険労務士 小岩 広宣 氏（社会保険労務士法人ナデック 代表社員）から、社会保険調査の実態と企業防衛策について、最近の三重県内管轄年金事務所の調査実施について説明がありました。

その後、社会保険料の適正化、法改正とマイナンバー等の説明があり、後半は健康保険・厚生年金保険の定例事務である、算定基礎届と月額変更届を実際に演習しながら行いました。

今回から書式が変更となり、変更について説明され、最後に社会保険実務で気をつけたいことのQ&Aのポイントが説明されました。終了後も個別に質問が多く行われました。



講演する小岩講師

三重県経営者協会

会長 小倉敏秀
 副会長 小川謙之
 副会長 川村則之
 副会長 伊藤恵子
 副会長 水野正信
 副会長 原千秋
 副会長 駒田美弘
 副会長 田山雅敏
 専務理事 西場康弘



暑中お見舞い
申し上げます。

2018

(50音順)

<p>株式会社  R&E コンサルタント 経営コンサルタント (経営・労務・人材育成・地域活性化・成長戦略) 代表取締役 小林吉光</p>	<p>旭鍍金株式会社 代表取締役社長 中山敏 TEL 059-234-9555</p>
<p>イメージ クリエイト 想像を創造する <small>各種印刷からホームページなどのデジタル関連商品まで幅広いメディアに対応して、皆様の情報発信のお手伝いをいたします。</small>  株式会社 アイブレン TEL 0596-27-1111(代) 代表取締役 楠木裕子</p>	<p>〒514-0031 津市北丸之内20 株式会社 朝日屋 代表取締役 香田佳永</p>
<p>株式会社 お福 代表取締役社長 濱田勝子</p>	<p>フィッシング遊  アサヒレジャー株式会社 代表取締役社長 上野精一</p>
<p>海外人材マッチング&外国人社員教育 株式会社 アサヒ外語学院 代表取締役社長 高木暢子  0120-86-8748</p>	<p>M-EMS認証取得工場 印刷のプロフェッショナル  株式会社 伊勢出版 代表取締役 磯貝健</p>

 <p>伊勢新聞社 代表取締役社長 小林千三</p>	<p>株式会社 おやつカンパニー 代表取締役社長 手島文雄</p>
<p>+ 伊勢赤十字病院 病院長 楠田 司</p>	 <p>ふれあい・たいせつに きゅーとら 代表取締役 清水秀隆</p>
<p>ISO27001 情報管理国際認証取得  総合印刷・出版 伊藤印刷株式会社 代表取締役 伊藤 誠司</p>	 <p>MIYAKO RESORTS 志摩観光ホテル 株式会社 近鉄・都ホテルズ 取締役総支配人 三嶋庸弘</p>
<p>今村会計事務所 所長・税理士 今村元宣</p>	 <p>MIYAKO HOTELS 津都ホテル 株式会社 近鉄・都ホテルズ 総支配人 瀬谷周一</p>
<p>人を取り巻く全ての予防衛生を支援します 株式会社 イムテス 代表取締役会長 小林 眞一郎 代表取締役社長 山口 久美</p>	 <p>MIYAKO HOTELS 四日市都ホテル 株式会社 近鉄・都ホテルズ 総支配人 玉井啓之</p>
<p>おいしい!の笑顔をつくる ii 井村屋グループ株式会社 代表取締役会長(GEO) 浅田 剛夫 代表取締役副会長 中島 伸子 代表取締役社長(COO) 大西 安樹</p>	 <p>農業屋 クラギ株式会社 代表取締役 竹内 秀樹</p>
<p>創業34年 ~ありがとうございます~ ~まごころこめて~製造・物流サポートします  オーユーズ株式会社 代表取締役 木下 隆生</p>	 <p>学校法人 皇學館 皇學館大学 皇學館高等学校・皇學館中学校 理事長 佐古 一洸</p>
<p>冷凍／空調／電気 工事・メンテナンスなら 「地域密着!顧客満足度120%」の 有限会社 奥田冷機 取締役会長 奥田 幸広</p>	<p>御在所  GOZAISHO ROPEWAY ロープウェイ 取締役社長 辻 智幸</p>

<p>人と環境を大切にする 技術開発型企业</p> <p>—当社は専用工作機械及び金型部品メーカーです—</p> <p>株式会社 小林機械製作所</p>	<p>響いてこそ技術 SINFONIA</p> <p>シンフォニアテクノロジー株式会社 執行役員 伊勢製作所長 御村 恭至</p>
<p>～愛知・三重・静岡・東京～</p> <p>株式会社 三交イン</p> <p>—2018年9月、三交イン大阪淀屋橋オープン— 取締役社長 大川 智弘</p>	<p>SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE 鈴鹿医療科学大学 SUMS</p> <p>理事長 高木 純一 学長 豊田 長康</p>
<p>三交興業株式会社</p> <p>名阪関ドライブイン 名阪上野ドライブイン</p> <p>取締役社長 豊永 久</p>	<p>学校法人 享栄学園 鈴鹿大学 鈴鹿大学 短期大学部</p> <p>学長 市野 聖治</p>
<p>安全で快適な暮らしをサポート</p> <p>三交コミュニティ</p> <p>取締役社長 安藤 澄人 TEL: 059-253-4051</p>	<p>住友電装株式会社</p> <p>代表取締役執行役員社長 川井 文義</p>
<p>安全・安心・快適</p> <p>株式会社 三交タクシー</p> <p>取締役社長 欽形 幸一</p>	<p>株式会社 ZTV</p> <p>取締役社長 田村 憲司</p>
<p>株式会社三交ドライビングスクール</p> <p>四日市自動車学校 名四自動車学校</p> <p>取締役社長 今藤 良雄</p>	<p>南部自動車学校グループ 共感警備の (株)セフティージャパン</p> <p>代表取締役社長 加藤 有翔</p>
<p>三交不動産株式会社</p> <p>取締役社長 高林 学</p>	<p>助成金・就業規則承ります</p> <p>社会保険労務士法人 総合経営労務センター</p> <p>代表社員 高山 直樹 TEL: 059-222-1198 FAX: 059-222-2918</p>
<p>株式会社 ジェントリー</p> <p>代表取締役社長 伊藤 正憲 TEL: 0598-22-3366</p>	<p>クスリをもっと、人の近くへ。</p> <p>中外医薬生産株式会社</p> <p>代表取締役社長 田山 雅敏</p>

<p>感動空間創造企業</p>  <p>株式会社辻工務店 http://www.tsujikoumuten.co.jp</p> <p>代表取締役社長 吉田 安寿</p>	<p>子どもたちが安心、安全に暮らせる 地域社会の実現に向けて・・・</p>  <p>特定非営利活動法人 どんぐりの会</p> <p>理事長 池田 芙美</p>
<p>お役に立つ、そして寄り添い共に行動する</p>  <p>津商工会議所</p> <p>会頭 岡本直之</p>	<p>ナガシマリゾート 長島観光開発株式会社</p> <p>取締役社長 水野正信</p>
<p>魅力好感百貨店</p> <p>株式会社 津松菱</p> <p>代表取締役社長 西村 房和</p>	<p>中辻医科器械株式会社</p> <p>代表取締役 三宅 努</p>
<p>東海労務経営管理センター</p> <p>社会保険労務士・行政書士 松田 貢</p> <p>TEL 0598-51-0353 FAX 0598-51-0334</p>	 <p>21世紀のエネルギーを考える会・みえ</p> <p>会長 小林 長久</p> <p>津市栄町3丁目248番地 きりんセカンドビル302号 TEL 059-229-3790</p>
<p>TOSHIBA 東芝メモリ株式会社 四日市工場</p> <p>取締役 生産本部長兼四日市工場長 松下 智治</p>	<p>日東カストディアル・サービス株式会社 三重支店</p> <p>支店長 増井 隆志</p>
<p>あした すてきに!</p>  <p>TOHO GAS</p> <p>東邦ガス株式会社三重支社</p> <p>支社長 草深 隆道</p>	<p>日本トランスシティ株式会社</p> <p>代表取締役会長 小林 長久</p>
<p>快適以上を、世の中へ。</p>  <p>中部電力グループ</p> <p>株式会社 トーエネック</p> <p>執行役員三重支店長 池山 竜夫</p>	<p>ネッツトヨタ三重株式会社</p> <p>代表取締役社長 都築 幹典</p>
 <p>湯めぐり海百景 鳥羽シーサイドホテル</p> <p>代表取締役社長 武藤 隆行</p>	<p>野村証券株式会社</p> <p>津支店 支店長 下田 学</p> <p>いまから、ずっと。これから、もっと。人生100年パートナー</p>

<p>人と企業を誠意で結びます</p>  <p>株式会社パソピア 代表取締役 味岡 康弘 TEL 059-213-6733</p>	<p>三重県観光開発株式会社</p> <p>取締役社長 宮 脇 栄 治</p>
<p>公立学校共済組合津宿泊所</p> <p>プラザ 洞 津</p> <p>支配人 鎌 田 敏 明 TEL 059-227-3291</p>	 <p>三重交通株式会社</p> <p>代表取締役社長 雲 井 敬</p>
 <p>株式会社 松阪カントリークラブ</p> <p>代表取締役社長 飯 田 爾 TEL:0598-29-2911</p>	 <p>三重交通商事株式会社</p> <p>取締役社長 藤 原 茂 久</p>
<p>MCC CORPORATION</p> <p>株式会社 松阪鉄工所</p> <p>代表取締役社長 加 藤 賢 治</p>	<p>がんばる企業を応援します。</p>  <p>三重県信用保証協会</p> <p>会長 植 田 隆</p>
<p>三重いすゞ自動車株式会社</p> <p>代表取締役社長 川 村 則 之</p>	<p>地域にイノベーションを</p>  <p>国立大学法人 三重大学</p> <p>学 長 駒 田 美 弘</p>
<p>〈昭35.10.開場〉</p>  <p>株式会社 三重カンツリークラブ</p> <p>取締役社長 北 角 亘</p>	<p>三重テレビ放送株式会社</p> <p>代表取締役社長 長 江 正 TEL:059-226-1133</p>
<p>「三重から世界へ」!! 信頼される製品づくりに努めています。</p> <p>三重金属工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 西 本 正</p>	<p>又次は五重と未来の子供にちん</p>  <p>三重トヨペット株式会社</p> <p>代表取締役社長 川 喜 田 久 TEL059 (227) 7171 (代表)</p>
<p>「快適なタクシー」</p>  <p>三重近鉄タクシー株式会社</p> <p>代表取締役社長 大西 史人</p>	<p>Think Next Security</p>  <p>MIWA</p> <p>美和ロック株式会社 http://www.miwa-lock.co.jp/</p>

地域の安全と快適を約束する
警備事業・バス事業 (名阪交通バス)

株式会社 メイハン

代表取締役 田畑 博

消防防災で安全安心を創る

株式会社 山口商会

代表取締役社長 山口 久彦

安田小児科内科

病児・病後児・預り保育「ミー」併設

理事長 安田 尚樹

TEL:0598-28-8828

開学30周年 Since 1988

学校法人
暁学園

四日市大学

理事長 丸山 康人

学長 岩崎 恭典



株式会社 安永

Yasunaga

代表取締役社長 安永 暁俊

三重県経営者協会

職員一同

皆様のご健勝とご自愛を
お祈り申し上げます。

～全国ハラスメント撲滅キャラバン～ ハラスメント対応特別相談窓口の開設

平成30年6月1日(金)～9月28日(金)

三重労働局は、期間中、当局と下記のハローワークに、ハラスメント対応特別相談窓口を設けます。
妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント（いわゆるマタハラ）、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントについて専門の相談員が受付する相談日を設けます。
〈相談例〉ハラスメント防止の規定や会社に貼るポスターを作りたい・・・等

(開催予定)

設置場所	実施日	相談時間	所在地	電話番号
三重労働局 雇用環境・均等室	期間中の毎日 (土日祝日は除く)	8時30分～17時15分	津市島崎町327-2 津第二地方合同庁舎2階	059-226-2110 (パワハラ) 059-226-2318 (マタハラ・セクハラ)
ハローワーク四日市	6月18日(月)・8月20日(月)	11時00分～16時00分	四日市市本町3-95	059-353-5566
マザーズコーナー四日市	期間中の第2・第4火曜日	9時45分～15時00分	四日市市本町9-8	059-359-1710
ハローワーク松阪	6月20日(水)・7月18日(水) 8月8日(水)	11時00分～16時30分	松阪市高町493-6 松阪合同庁舎	0598-51-0860
ハローワーク伊賀	6月26日(火)・7月31日(火) 8月28日(火)	13時00分～16時00分	伊賀市四十九町3074-2	0595-21-3221

☆匿名可。プライバシー厳守。相談無料。

各会場、予約は不要ですが、相談者が複数いらっしゃる場合はお待ちいただくことがあります。
あらかじめ時間を決めて相談したい等のご希望があれば、

三重労働局雇用環境・均等室(TEL059-226-2318)にお電話ください。

予約優先にて承ります。

☆本件に関するお問合せ・相談予約等 三重労働局雇用環境・均等室(TEL:059-226-2318)

時間外・休日労働に関する協定(36協定)を見直す事業主のみなさまへ
助成金を活用して時間外・休日労働を減らしませんか?
時間外労働等改善助成金「時間外労働上限設定コース」のご案内

対象事業主は?

特別条項付36協定を締結している事業主

平成28年度又は平成29年度において、特別条項付36協定を締結している中小企業事業主で、時間外・休日労働を複数月行った労働者がいること。

助成金を受けるには?

36協定の上限設定を引き下げる

平成30年度又は平成31年度に有効な36協定の延長する労働時間数を短縮して上限設定を行い、労働基準監督署へ届け出を行うこと。

助成金の支給額は?

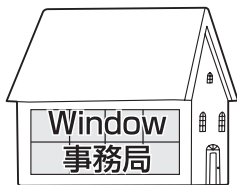
上限50万～200万(休日加算を含む)助成率3/4～4/5

業務の効率が上がる設備の導入や、業務に関する研修の実施、労務管理用機器やソフトウェアの導入、人材確保に向けた取組などを実施することで働く時間の縮減に取組むこと。取組に要した費用の一部を助成する。
休日加算:週休2日制に向けて休日を増やした場合、増えた日数により加算する。

申請締切

平成30年12月3日

お問い合わせ先: 三重労働局 雇用環境・均等室へ Tel059-261-2978



新会員の紹介

株式会社松阪電子計算センター

事業内容 情報サービス業

代表者 代表取締役社長 熊崎 孝

所在地 松阪市石津町353-1

電話 0598-51-3515

FAX 0598-51-3537

ホームページ <http://www.matsusaka.co.jp/>



新規会員のご紹介を
お願いします



三重県経営者協会は（一社）日本経済団体連合会の地方組織として、県内企業の発展と地域社会に貢献し、グローバルな時代に対応した会員へのサービスの向上を行っております。

今年度も当協会の一層の発展のために、組織の拡大を目指しておりますので、ご入会いただける企業等のご紹介を会員皆様をお願い致します。

ご一報いただきましたら速やかに訪問し、ご説明をさせていただきます。

担当：会員サービス担当 中村 和仁
電話 (059-228-3557・3679)
E-mail info@miekeikyo.jp

三重労働局受託事業

支援無料

「中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」
をご利用下さい。

「三重県働き方改革推進支援センター」を開設しました

専門家が対応致しますのでお気軽にお問合せ下さい。

主な支援内容

- 「同一労働同一賃金ガイドライン案」等を参考とした非正規雇用労働者の処遇改善支援
 - 過重労働防止に資する時間外労働の上限規制への対応に向けた弾力的な労働時間制度の構築及び生産性向上による賃金引上げに向けた支援
 - 人材の確保・育成を目的とした雇用管理改善などによる人材不足対応への総合的支援
- ※必要に応じて、専門家を派遣します。

支援無料

窓口はこちら



三重県働き方改革推進支援センター

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F (三重県経営者協会内)

☎0120-331-266 TEL・FAX 059-226-0033

Eメール: s-chingin@sage.ocn.ne.jp HP: <http://miekeikyo.jp/miewlb.html>

※開設時間: 平日 午前9時から午後5時

れんらく・つうしん

三重県「産・福・学」障がい者交流会のご案内

参加無料

「障がい者が地元で働き、生きていく」ための人と人とのネットワークづくりにつなげていけるよう、企業の人事労務担当者(産)と障がい者就労支援機関の担当者(福)、特別支援学校の進路担当者(学)が交流を深め、雇用につなげていくことを目的として情報交流会を開催します。今年は、4月にオープン・開校した下記の施設も見学していただけます。

	鈴鹿会場	松阪会場
日時	平成30年8月23日(木) 13:30~16:30	平成30年8月28日(火) 13:30~16:30
会場	三重県鈴鹿庁舎 大会議室 (鈴鹿市西条5丁目117)	三重県立松阪あゆみ特別支援学校 (松阪市久保町1846-195)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○障がい者雇用にかかる取組紹介 社会福祉法人朋友 統括施設長 豊田 悦子 氏 Cotti菜鈴鹿店 店長 篠木 優果 氏 ○施設見学 Cotti菜鈴鹿店 ○グループディスカッション ○フリートーク(名刺交換会) 	<ul style="list-style-type: none"> ○施設紹介 三重県立松阪あゆみ特別支援学校 中川 悦子 校長 ○施設見学 三重県立松阪あゆみ特別支援学校 ○グループディスカッション ○フリートーク(名刺交換会)

- Cotti菜鈴鹿店は、県庁舎の食堂として平成30年4月オープン。障がい者がいきいきと働き、地場産の野菜ですこやかな食を提供し、県内3店舗目。
- 松阪あゆみ特別支援学校は、平成30年4月開校。知的障がいのある児童生徒をを対象に小学部、中学部、高等部があります。

※交流会のポイント

- ①障がい者を雇用したいが、まず何をすれば良いかわからない。
 - ②実際に障がい者を雇用しても、障がい者のフォローができない。
- ⇒当日は、ハローワーク障がい者雇用部門担当者、障がい者就業・生活支援センター職員、就労移行支援事業所担当者、特別支援学校進路指導担当教諭等が参加し、企業の担当様が障がい者雇用について日頃抱える不安や悩みについて、アドバイスや好事例等の情報を得て頂くことができます。

お申込み：三重県雇用経済部雇用対策課障がい者雇用班

お問合せ先：〒514-8570 津市広明町13番地 TEL059-224-2510

※詳細につきましては、当協会のホームページをご参照下さい。

ご存知ですか…こんな機関？

出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材送出企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業

産業雇用安定センター 三重事務所

送出情報の
収集・登録

受入情報の
提供

受入情報の
収集・登録

送出情報の
提供

企業ごとの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材受入企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は
前もってご連絡ください。

公益財団法人
産業雇用安定センター 三重事務所
TEL 059-225-5449

業務日誌 2018.4.6

事業名	とき	ところ
女性懇話会	4/4(水)	津都ホテル
理事会・特別講演	4/9(月)	津都ホテル
中部3県会長会議	4/16(月)	名鉄グランドホテル
労働保険実務講座	4/26(木)	ブラザ洞津
平成30年度監事会	5/10(木)	事務局
平成30年度会長・副会長会議	5/22(火)	津都ホテル
平成30年度会員総会・特別講演	6/8(金)	ブラザ洞津
社会保険実務講座	6/27(水)	ブラザ洞津
労務管理改善協力委員会 第2部会	6/28(木)	ブラザ洞津



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

<http://miekeikyo.jp>

E-mail

info@miekeikyo.jp

平成30年7月25日 発行
発行人/三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F